



会報

WEEKLY REPORT

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22 R.I.会長

シェカール・メータ

第2500地区第6分区帯広北ロータリークラブ

会長/深井 弘美

副会長/山本 淳

幹事/川端 正幸

[四つのテスト] 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第3034回 例会報告

2022.6.3

- 例会日/金曜日 <12:30~13:30>
- 例会場/ホテル日航ノースランド帯広
- 事務局/帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F
TEL 0155-25-7347

クリーンウォークとかちin札内川に参加

5月14日(土)クリーンウォークとかちin札内川に帯広大谷高等学校インターアクトクラブと当クラブ中島会員と曾我会員、齊藤会員が参加して来ました。他参加者よりスタートが遅れたため、拾ったゴミの量は少なかったが久しぶりの活動だったためか、みんな充実した顔をしていました。これからも、一緒に活動できる機会を増やして行きたいと思います。



第3034回例会

- 点 鐘
- 国歌斉唱
- ロータリーソング (四つのテスト)
- ゲスト紹介
北海道電力帯広支店業務部長 塚田 篤志 様
米山記念奨学生 ムカングワ メモリー 様

■結婚祝

【5月】

合田 賢二 会員	S 33.5.5	松岡 真勝 会員	H 14.5.5
佐藤 三幹 会員	S 57.5.2	河西 健一 会員	H 18.5.19
松田 孝志 会員	H 2.5.3		

【6月】

秋田谷文雄 会員	S 53.6.30	石井 宏治 会員	H 7.6.4
鈴木 正孝 会員	S 56.6.6	齊藤 政樹 会員	H 12.6.10
柴田 隆視 会員	S 58.6.11	砂金 康弘 会員	H 12.6.18
田中 明彦 会員	S 59.6.3	中島 慎也 会員	H 15.6.30
高橋 章 会員	H 4.6.1	火ノ川好信 会員	H 17.6.6
伊藤 隆志 会員	H 6.6.18	黒田 勇一 会員	H 27.6.11

■誕生祝

【5月】

高木 章好 会員	S 16.5.15	木戸 辰浩 会員(愛 美様)	5.7
萩原敬一郎 会員	S 28.5.9	野崎 正博 会員(由美子様)	5.10
阿部 直之 会員	S 38.5.11	渡辺 一郎 会員(延 子様)	5.14
木戸 辰浩 会員	S 39.5.2	林 学 会員(正 子様)	5.18
田中 明彦 会員(あい子様)	5.5	川端 正幸 会員(雅 代様)	5.22

【6月】

合田 賢二 会員	S 7.6.24	伊藤 隆志 会員	S 45.6.7
福田 和彦 会員	S 34.6.21	荒木 樹 会員	S 46.6.25
高田 義久 会員	S 44.6.15	村上 道隆 会員(良 子様)	6.26
中島 慎也 会員	S 44.6.17	石岡 幸雄 会員(美代子様)	6.30

■会務報告



皆さんこんにちは。
5月、6月の誕生日、結婚記念日をお迎えになられました皆様おめでとうございます。この1年が健康でご活躍されます事をお祈り申し上げます。また28日の6分区ゴルフ交流会参加された皆様お疲れさまでした。少ないメンバーで参加され大変だったと思いますが有難うございま

た。今後共ゴルフ同好会の活発な活動よろしくお願い致します。
新型コロナウイルスの影響を受け休会となり2か月振りの例会となりました。5月より例会を開催しているクラブがありましたが、当クラブに付きましては例会の再開には慎重を期しまして皆様方の感染リスクを最優先に考え判断をさせて頂いておりました。管内も新規感染者数が以前よりようやく落ち着いてきましたが、新規感染者数が減らない状態ですのでお気を付け下さい。この先もコロナが無くなることは無いでしょうから、感染対策をしながらうまく付き合っていくしかないと考えております。
私の会長としての任期も1ヶ月を切り本日を含め例会も4回となりました。昨年の7月に会長として始まった際には1年間は長く感じていましたが、またたく間にここまで来てしまったという印象です。まだ任期は残っていますので、気合を入れて行きたいと思っておりますので最後までご協力よろしく申し上げます。

6月は、ロータリー親睦活動月間ですので話をさせて頂こうと考えていましたが時間の都合上この辺りで会長挨拶を終わらせて頂きます。

■会務報告

帯広北RC夜間例会開催のご案内
日時：令和4年6月24日(金) 午後6時30分
場所：ホテル日航ノースランド帯広

■新会員紹介

岸本 修司 君 推薦者：柴田 隆視 会員
岸本修司と申します。日本生命保険で営業部長をしております。前任は、井田で、以前入会しておりました、鈴木章弘が私のトレーニングリーダーでした。鈴木に色々を教えてもらって今に至っておりますので、性格は、大分似ていると思います。この度は、帯広北ロータリークラブ、伝統あるクラブに入会させていただきまして、ありがとうございます。これから精進して参りますのでどうぞよろしくお願い致します。

■ニコニコボックスの発表

山本 淳 副会長
結婚記念日のお祝いを頂きありがとうございました。
佐藤 三幹 会員 秋田谷文雄 会員
妻の誕生日・結婚記念日のお祝いを頂きありがとうございました。
田中 明彦 会員
本人と妻の誕生日に記念品を頂きありがとうございました。
木戸 辰浩 会員
誕生日と結婚記念日に記念品をいただきありがとうございました。
伊藤 隆志 会員
妻の誕生日に記念品をいただきありがとうございました。
川端 正幸 会員
結婚記念日のお祝いをいただきありがとうございました。本日、卓話です。よろしく申し上げます。

高橋 章 会員
祝再開
荒木 樹 会員 曾我 浩昌 会員
本日、入会させていただきます。
岸本 修司 会員
5月のゴルフ同好会例会、優勝しました。

■プログラム

【新入会員卓話】高橋 章 会員

皆さんこんにちは。北海道電力ネットワーク株式会社帯広支店に勤務しております、高橋章です。本日は、このような時間をいただきまして深く感謝申し上げます。また、このような貴重な場をいただいたということで、社内報への掲載と本社への報告のために、業務部長の塚田の同席をお許しいただきまして、誠にありがとうございました。私は、昨年4月に転勤で帯広に参りまして。コロナの影響もあり、クラブには11月から参加させていただいております。毎週の例会、ク



クリスマスパーティーに参加させていただきました... 大変楽しい時を過ごさせてくださいました... 今年に入りまして、コロナの影響もありまして、例えの中止も相次いでおりまして、なかなか皆様と親しくお話しすることができませんでした。改めまして、自己紹介とともに弊社の事業について若干のお時間を頂戴いたしまして、お話ししたいと思います。

私は、1965年、昭和40年7月に旭川市で生まれ57歳です。大学を卒業後、北海道電力に入社、最初の配属が帯広支社でございます。仕事は、窓口で電気工事の受付、料金収集などを行いました。事務系社員でございますので、電柱に登ったりすることはしないんですけども、当時事務系社員は、夜間休日の宿直の勤務がございまして、独身者が優先して、年末年始、ゴールデンウィーク、お盆の勤務が当てられますので、独身の頃は世の中の皆さんが楽しく過ごしている時に宿直室で停電対応とか電気料金の収受を行っていたことが懐かしき思い出されます。帯広で4年間勤務した後、札幌本社に移動しまして会社人生として、前半は広報部門で後半は総務部門というキャリアを積んできました。広報部門については16年間、新聞記者からの問い合わせ、社長記者会見の準備などマスコミ対応の仕事がほとんどです。札幌と東京でも勤務しまして、東京支社と業界団体の電気事業連合会にも出向し、日本全国の電力の状況についての広報活動を行って通算6年間東京にいました。広報部門での勤務は40代前半まで、今から13年前に東京から帯広支店の総務課長として着任しました。そこから総務部門職となりました。会社生活を振り返りますと、半分が札幌で次に長いのが東京、今回3回目の帯広と3箇所勤務しております。これまでの会社生活の中で最も大きな出来事はブラックアウトです。皆様には大変ご迷惑をお掛けしたと思います。当時は、総務部での勤務をしまして、全道の防災対応の総括的な業務を担っておりました。ブラックアウトが鮮烈過ぎて記憶にある方は少ないのかもしれませんが、ブラックアウトの前に関空が流された大きな台風21号が発生し、北海道にも襲来した後、対応がひと段落して午前2時頃にタクシーで江別の自宅に帰り、午前3時頃に寝ようと思った時に地震が来ました。飛び起き、またタクシーに乗って本社に戻りました。午前4時頃に到着しましたが社内は大混乱でした。会社も停電していて、非常災害対策室だけが自家用の発電機で明かりがついている状況でした。全道295万戸が停電していることは、頭の中ではわかっていたのですが、正直最初は何がなんだか状況がつかめなかったです。事態の収拾を急がなくてはならないということで、午前5時に社長、役員、幹部社員で会議を行って、午前6時に記者会見を行うことを決めました。発生から45時間で、発電所の復旧はできたのですが、停電は継続していましたので、1週間くらいは家に帰らず寝ずに仕事をしていた記憶があります。北海道電力にまかせては北海道全体が保たれないという判断があったのでは無いかと思いますが、自衛隊機で経済産業省の官僚の皆さん10人くらいが対策室に来られ、指示を出していただきその後当時世耕大臣も来られ、我々に指示を出されるということがありました。東京電力の対策室の風景と重なって本当に大変なことになったなと緊張感と重圧で眠気や疲れが感じず、ただ心臓が止まっちゃうんじゃないかというくらい鼓動がバクバクしていた記憶があります。この話をすると、時間が足りなくなりますので、このへんで私生活のお話をさせていただきます。家族は、妻と子供が2人おります。妻は幕別町出身です。入社4年目に帯広で結婚しまして、今日は結婚記念日ということで、この度記念品をいただきました本当に有難うございます。クリスマスパーティーに妻も呼んでいただきまして、喜んでおりました。幕別に義理の母が健在です。妻も一緒に来ました。子供2人、男と女、20代独身で家も離れて独立し、江別の家も空き家になっています。実も両親が亡くなって、幕別に母が唯一です。今回の転勤を大変喜んでおまして、週末は必ず妻の実家で過ごすことにしております。趣味は特に無いんですが、十数年前の帯広勤務の時に「BAR黒んぼ」さんに行った時にジャズがかかっており、「ジャズってこんなに心地いい音楽なんだな」と感動しまして、それからピアノ系のジャズを好んで聴いています。「BAR黒んぼ」さん当時アルバイトで来ていた方が、長崎屋の向かいにある「みどりそば屋」さんのご主人だったということもあり、何度も通っていました。今でも黒んぼさんもみどりそば屋さんもたまに行っています。

会社の業務についてお話をさせていただきます。コロナ禍ということもありまして、お客様の前で弊社事業を紹介する機会が減っているということで、本当に貴重な機会あることでありがたく思っております。また本日は業務部長も同行されました。資料を使って弊社事業についてご紹介致します。まずは、弊社の成り立ちについてご紹介した

いと思います。北海道電力は、2004年4月から会社が分かれまして、北海道電力と北海道電力ネットワークという2社に分かれました。2社の役割は、電気は発電された電気を、送配電線を通じてお客様にお送りしています。弊社は、一連の流れの中の送配電部門を担っています。従来電力会社は発電から供給料金徴収を一貫して行う仕組みで発電電一貫体制というふうと呼ばれていたんですけど、第二次世界大戦で敗れまして、国を急ピッチで復興させなくてはならない時に大量の電力を日本全国に隅々行き渡らせるため、9つのブロックに分けて地域独占であるということは良いのですが、時代の流れで安定的に安くて効率性、経済性を重視して電力の自由化の流れになり、発電部門と小売部門が誰でも参入できるようになりました。そうすると、我々ネットワーク部門が作為的なこと、例えばある事業者には送配電線の電気を送るのに料金を高くするのか、あるいは嫌がらせをすとか、そのようなことが無いように別会社化し独立させているということになります。カーボンニュートラルと安定供給への取り組みが、我々ネットワーク会社としての大きな取り組みの2つでございます。安定供給と言うのは、停電が起こらないようにしっかりとやっていく。カーボンニュートラルについては、日本Co2排出量の4割が火力発電所から出てくる。それを再生可能エネルギー、二酸化炭素の出ない物に代えて行くことは大切かと。法的に分離されている会社ですが、発電の方に携わることはできないので、残り6割の電源側以外の部分のカーボンニュートラルを進めて行くことが我々の役割でございます。帯広支店で特に力を入れているのが、EVの普及促進と電化促進。中でも寒冷地エアコンへの取替です。EVの普及促進ですが、EVは二酸化炭素を出さない自動車、世界的にもシフトしております。それに伴ってBCP、EV車から電気を取り出す。動く蓄電池ということでEVのデモンストレーションを行っています。弊社が導入している日産リーフですけれども、この車両でだいたい約450km 走ります。この車にパワームーバーという、直流電源を交流電源に変える器具を返して電化製品につなげていきます。最大出力4500W、45Aまで使用可能で、一般家庭40Aまで使用可能となっております。このようなデモンストレーションを行って皆さんに見ていただいております。札幌から農業施設見学のために来客があり、十勝管内NO充電で314kmを走破しました。燃費が7.45km、ガソリンより約7000円から1万円ぐらいはお得になると思えます。EVデモンストレーションにつきましては、皆様の事務所やお店の前でデモンストレーションを行って実際に体験いただくことも可能でございます。エアコン関連のキャンペーンを行っております。他熱源からのエアコン、エアコンの中でも効率の良いものに替えていただくCo2の削減につながるということでキャンペーンを行っております。SDGsの教育支援を行っております。実際に我々社員が学校でSDGsについてお話をいただいております。私も昨年、清川小学校で教壇に立たせていただきました。最初は子供達に身の回りの話から入って、だんだん国際情勢や格差の問題など45分間、終了後には小学5・6年生子供達でしたが、深い話を子供達がするようになって変わった印象を受けました。再生可能エネルギーの拡大に向けた取り組みでございます。十勝では、バイオマス発電と太陽光が非常に盛んです。これを繋げて行くためには、今のやり方ではこれ以上繋げられないということで、ノンファーム型接続を取り入れようとして準備を進めているところです。時間によって変動していくところは静置に把握していく仕組みでございます。電気安全サポートですが、弊社では自らの設備の送配電の保守管理を行ってまいりましたが、時代の流れとともに電気が点かないというお申し出があった時に責任分界ということがあります。これ以降はお客様の設備、これ以降は我々の設備ということをごこれまででは言っていたのですが、このようことでは時代の波にも乗れないということで、ワンストップでしっかり対応していく。ただ、掛かった実費を頂きます。電気でお困りの際は、気軽にお申し付けいただければと思っております。我々の事業についてお話をさせていただきました。最も重要な使命は安定供給になります。あの昨年12月に日高おろしという大風が吹いて、一昼夜にわたって停電したんですけども、停電の対応は我々だけではできない状況で様々な関係機関の皆様と協力していかなくてはならないということで、先月帯広市と防災協定の締結をいたしまして、十勝管内19自治体と防災協定を締結することができました。開発局・陸上自衛隊・海上自衛隊とも協定を結んでおります。ブラックアウトの教訓を活かして早期の復旧、綿密な情報伝達を行うよう関係する自治体の皆様と連携しながら安定供給に励んでいきたいと思っております。ロータリークラブの活動もすっかりやって行きたいと思っております。よろしく願います。本日はご清聴ありがとうございました。

■ 次週のプログラム予定

「会員卓話又はゲスト卓話」

■ 閉会宣言

■ 点鐘 深井 弘美 会長

例会案内

〈月曜日〉 広尾RC:日高信金広尾支店 〈水曜日〉 帯広RC:ホテル日航ノースランド 〈木曜日〉 足寄RC:足寄銀河ホール21
帯広南RC:北海道ホテル 上士幌RC:川村福祉会館 清水RC:清水町中央公民館
〈火曜日〉 芽室RC:めむろ一どセミナー 音更RC:ハピオ木野 帯広西RC:北海道ホテル
帯広東RC:ホテル日航ノースランド

■ 出席報告 / 上野 浩二 出席委員長

会員数	計算に用いる 会員数	ホームクラブ 出席数	マークアップ	欠席	出席率